

光と影の記憶をどう未来へつなげるか。

かつて、阿賀野川の上流には、大勢の人々が働く工場があった。子どもを育て、雪掘りをし、夏祭りを楽しむ社宅の人々の暮らしあつた。

工場が生産する窒素肥料は食料増産をうながし、有機化学製品は生活を便利にした。私たちの誰もがこうした恩恵を享受してきた。しかし、一方で、工場排水が阿賀野川の自然と人々に残した傷跡。その光と影の記憶をどう未来へつなげるか、当時の様々な資料と写真を通して考えてみよう。

阿賀野川
えとこだ
プロジェクト

昭和電工鹿瀬工場俯瞰図(鹿瀬工場タイムス昭和29年新年号44号より)

パネル展 鹿瀬・昭和電工・阿賀野川 ～光と影を織りなしてきた歴史～

阿賀町鹿瀬の光と影の歴史をテーマとしたパネル展を、阿賀町の旅館やホテル等で開催します。(観覧無料)

●期間

2010
12/18 ~ 4/17

●パネル展開催スケジュール

期 間	会 場	時 間
2010 12/18 ~ 2011 1/3	角神温泉 ホテル角神	11:00-15:00
1/5 ~ 1/20	かのせ温泉 赤湯	10:00-20:00
1/22 ~ 2/7 * 1/25は休館	御神楽温泉 みかぐら荘	10:00-20:00
2/9 ~ 2/27	新三川温泉 you&湯 ホテルみかわ	10:00-20:00
3/1 ~ 3/21	三川温泉 三川館	10:00-16:00
3/25 ~ 4/17 * 毎週(木)休館	狐の嫁入り屋敷	9:00-17:00

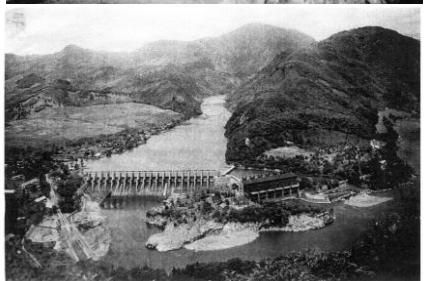
■お問い合わせ

阿賀野川えとこだプロジェクト事務局

TEL/FAX : 0250-68-5424

<http://www.aganogawa.info/>

阿賀町の、より多くの旅館やホテルなどでご覧いただくために…



●ミニパネル展(※)も同時開催！

(※ミニパネルは、通常パネル[A1 サイズ]の半分の大きさですが、内容は全く同じです)

期間	会場	時間
2011 1/5 ~ 1/20 ※不定休につき、休館とさせて頂く日もございます。	三川温泉 叶屋旅館	10:00~16:00
1/22 ~ 2/7	御神楽温泉 ブナの宿 小会瀬	10:00~20:00
2/9 ~ 2/21	御神楽温泉 みかぐら荘	10:00~20:00
2/23 ~ 3/13 ※不定休につき、休館とさせて頂く日もございます。	麒麟山温泉 雪つばきの宿 古澤屋	12:00~15:00
3/15 ~ 3/31	三川温泉 新かい荘	11:00~15:00

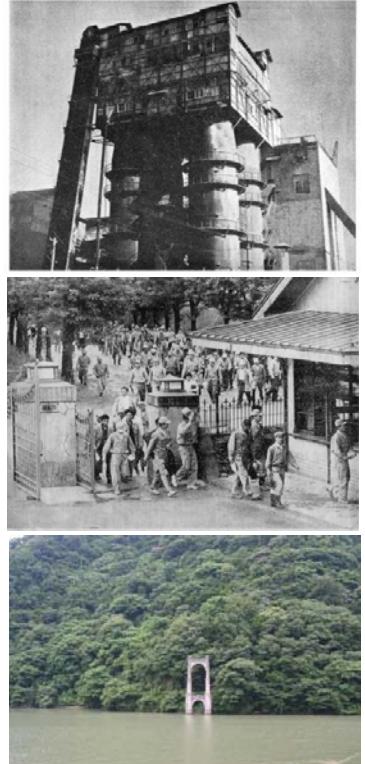
阿賀野川の上流域で織りなされた光と影の歴史を通じて

明治から大正時代にかけ、阿賀野川の上流域は草倉銅山を始めとする鉱山業で繁栄し、日本の近代化に大きく貢献しましたが、資源の枯渇と煙害や阿賀野川汚染などの公害発生により、衰退していきました。

昭和に入ると工業技術が飛躍的に発展し、旧鹿瀬町にも鹿瀬発電所や肥料工場(後の昭和電工)が建設されました。戦争を挟んで、一時的な停滞はありましたが、日本の高度経済成長期と相まって、昭和電工は規模を拡大し続け、この時代は旧鹿瀬町がもっとも賑わい、活気にあふれた時期でした。

しかし昭和30年代後半になると、工業界は石油化学分野へ比重を移し、石灰岩を使って肥料を作っていた鹿瀬工場は縮小せざるをえなくなります。また昭和40年には有機水銀が原因となった新潟水俣病も発生し、流域の人々に深い傷を残しました。

今回のパネル展をご覧いただき、阿賀野川の歴史を光と影の両側面から真摯に見つめ直すことを通じて、これからの阿賀野川との関わり方や、流域の地域づくりについてご一緒に考えることができれば幸いです。



● 昨年度(2009 年度)パネル巡回展 「草倉銅山の光と影

～ 鉱山に魅せられた人々 ～

期間：2009.12.1～2010.3.20

三川館、ホテルみかわ、ホテル角神、みかぐら荘、赤湯、狐の嫁入り屋敷ほかで開催



大勢の方々のご来場、大変ありがとうございました。

阿賀野川え~とこだプロジェクト とは？

正式には「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(通称 FM 事業)。阿賀野川流域の各地域がかつて発生した新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」を紡ぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい地域づくり」を目指して始まったプロジェクト。